



# 脳 Neurosurgery 神経外科

## 最先端の技術と設備で高度な医療を提供

新病院への移転に伴い、「脳神経センター」を設置しました。脳疾患全般に対して対応が可能です。診療機器も最新のものを取り揃え、早急な治療が必要な方に、迅速かつ質の高い医療をご提供できるようになりました。



**脳梗塞** に対してはt-PA静注療法を常時行える体制を整備しています。これは脳内に発生した血の塊=血栓(図1)を注射と点滴で溶かし、血流を回復させる治療です。血流がなくなると脳細胞は死滅してしまうので、発症から4.5時間以内での対応が必須となっています。しかし発症から4.5時間なので、誰の目も届いていない時に発症した場合、発見された時にはすでに数時間経ってしまっているということが往々にしてあります。そしてまた、救急車を呼ぶべきか否かを迷っている時間や、救急車で搬送されている時間、病院に到着してから診断が出るまでの時間、とあっという間に時間が過ぎていきます。まさに時間との勝負になります。

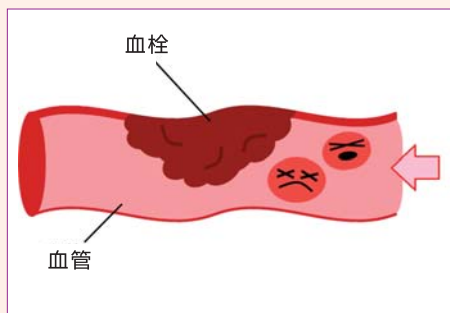


図1 血管内に発生した血栓のイメージ

4.5時間が過ぎていない場合やt-PAが無効であった場合、閉塞部を再開通させるための次の手段として血管内手術(図2)があります。当院では2014年3月に認可の下りた最先端血管内手術器具である、トレボ(図3:Trevo ProVue Retriever)を有し

ており、従来の器具よりも血栓の回収率に優れ、早期の血流再開が望めるとされています。



図2 血管造影室にて血管内手術の様子

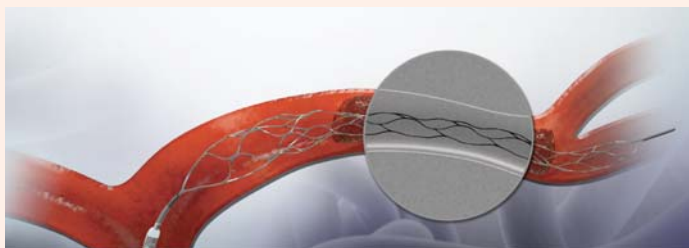


図3 スtent(金属の網目状の筒)が血栓内で広がることで、血栓そのものを絡み取る。その血栓をstentごと引き抜くことで血流が再開。



図4 内視鏡を使用した脳腫瘍摘出術の様子

**脳腫瘍・下垂体腫瘍** に対しては八イビジョン対応の内視鏡とその固定具(EndoArm エンドアーム)を使った、体への負担が少ない低侵襲手術(図4)に積極的に取り組んでいます。神経内視鏡の特徴は、傷口の大きい開頭術とは違い、①傷を最小限の大きさで留めることができること、②視野を広く保てること、③深いところにある腫瘍でも近づいて観察できること、などが挙げられます。鼻腔から内視鏡を用いて下垂体腫瘍を摘出するもので、外見上も手術の傷跡は見えません。また入院期間も1週間程度で済むという、非常に体への負担が少ない手術です。

## 未破裂動脈瘤

は、脳の血管の壁にコブ(瘤)ができたものです。このコブの血管の壁が薄くなったところは血流や血圧で破裂する危険性があります。動脈瘤は薬を用いた内科的治療では破裂を防ぐ事はできないため、物理的に動脈瘤内への血流を遮断する必要があります。

現在のところ、治療法は大きく分けて2つあり、ひとつは開頭手術を行い、動脈瘤の根元にクリップという特殊な洗濯ばさみのようなもので閉じてしまう方法(図5:クリッピング術)と、もうひとつは開頭しない血管内治療で、動脈瘤内にコイル

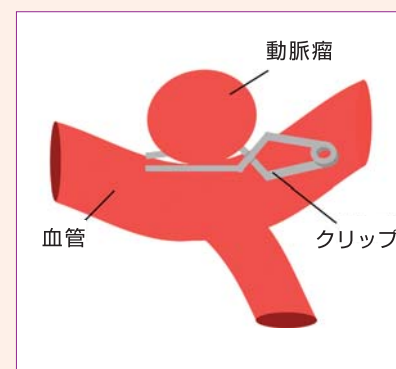


図5 クリッピング術 イラスト

ルを詰めて動脈瘤を閉塞する方法(図6・7:コイル塞栓術)です。どちらの治療を選択するかは、脳動脈瘤の大きさや場所、年齢などの条件によって異なります。

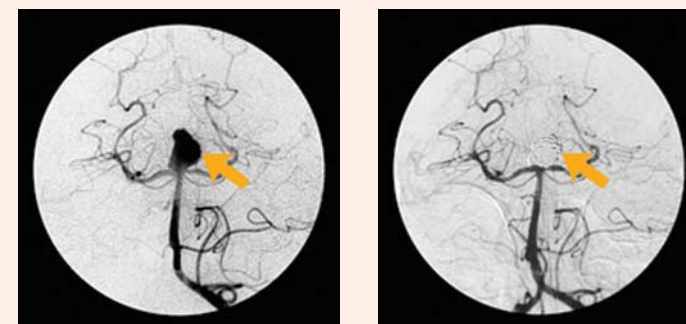


図6 未破裂動脈瘤(左)にコイルを詰めて血流がなくなった(右)

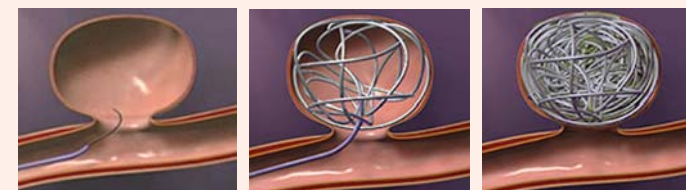


図7 コイル塞栓術 イラスト 動脈瘤にプラチナ製のコイルを詰める

## くも膜下出血

は、上記の動脈瘤が破裂した状態です。症状としては、突然今までに経験したこともないような激しい頭痛や嘔吐が起こります。発症しやすい年齢は50~60歳代で、女性のほうが

男性よりも2倍多いと言われています。発症原因としては喫煙、多量飲酒、高血圧、高コレステロールなどが挙げられます。治療法としては動脈瘤と同じで、クリッピング術・コイル塞栓術がメインとなります。

脳の病気は特に、早期発見・早期治療が重要です。できる限り長く、健康で生き生きとした生活を送るためにも、自分の脳や体のヘルスチェックとメンテナンスをお願いいたします。

<b>検査内容</b>	頭部 MRI + MRA (単純) と 頸動脈エコー ※脳梗塞、脳腫瘍、脳動脈奇形、もやもや病、未破裂動脈瘤(くも膜下出血の原因因子)等を発見できます。
<b>予約方法</b>	総合受付またはお電話にて
<b>予約受付時間(平日のみ)</b>	
月~金曜日	9:00~13:00 14:00~17:00
土曜日	9:00~13:00
<b>金額</b>	25,000円(税込) ※保険適用ではありません
<b>検査結果</b>	後日、ご自宅へ郵送いたします。



**脳ドックを贈ろう**

自分に。  
日頃の感謝を込めて  
両親に。  
長く元気でいよう  
祖父母に。  
大切な人に。  
すこやかに笑ってほしい  
誕生日やクリスマス、  
特別な記念日の贈り物として。